

報道関係各位

株式会社ラック

## ラック、新世代ファイアウォール・マネージド・サービス「Firewall24+」を提供開始 ～ファイアウォールの運用管理業務からリアルタイムセキュリティ監視、セキュリティ情報提供 までを包括した新コンセプトサービスを、中規模企業ユーザを対象に提供～

ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニー、株式会社ラック(本社:東京都港区、代表取締役社長 三輪 信雄、以下ラック)は、ファイアウォール製品を対象としたリアルタイムセキュリティ監視&運用管理サービス、「Firewall24+」(ファイアウォール・トウェンティーフォー・プラス)を、Japan Security Operation Center(以下JSOC)セキュリティサービスの新メニューとして、2005年4月より、SNSパートナーと呼ばれる同社の販売パートナーを通じて、提供を開始します。

インターネットからの脅威から企業の社内ネットワークを守るにはファイアウォールの設置が必然であることは、現在多くの企業に認識されており、当該製品の普及はかなり浸透しています。しかしながら、ファイアウォールを設置するだけで安心している企業が大半であり、折角の投資を有効に活用しているとはいえないのが現実です。

このことは、日本最大の監視顧客数を誇る弊社JSOCにて監視を行っているファイアウォールや不正侵入検知装置(IDS)、500デバイス弱の機器の顧客のデータからも明らかとなっています。JSOCの顧客においては、統計上、一ヶ月に平均して約4件のセキュリティ事件を経験しており、その95%は企業イントラネット内部で発生しています。さらにその約60%はファイアウォールのログを分析することで発見されているのです。つまり、大半の企業では社内ネットワークで発生している事件を知らずに過ごしており、後日問題が複雑化して発見された後、多大な労力と損失を被る危険性があります。さらに、既存の運用管理サービスではログ解析も1ヶ月後にまとめられた事後報告としてレポートされるのが大半であり、管理者の対応が遅れてしまうという問題点がありました。

このような企業の現状を踏まえて、この度ラックでは、同社JSOCでの幅広い経験や独自ノウハウに基づいたファイアウォールのログ解析の有効性を十分に生かした新たなサービスラインナップとして「Firewall24+」の提供を行っていきます。

「Firewall24+」は、中規模クラスの企業顧客をメイン対象とした新しいコンセプトのファイアウォール・マネージド・サービスであり、従来の一般的なサービスに代表されるファイアウォールの「運用管理代行業務」はもとより、「24時間365日のリアルタイムセキュリティ監視&ログ解析」、「最新のセキュリティ情報の提供」まで包括した、国内初のサービスです。

本サービスは、社外からのサイバー攻撃の脅威を軽減するとともに、顧客の社内ネットワークで発生するワームやウイルス、情報漏洩の危険性などの早期検知、対応、防御に有効なサービスとして活用いただけます。導入いただいたお客様においては、これまで運用管理に費やしていた時間や、人的な負担を軽減し、より効果的なセキュリティ対策が実現可能となります。

本サービスを提供することにより、同社のサービス契約顧客は、以下の詳細メリットを享受できます。

### 社内ネットワークで発生しているコンピュータウイルス感染などの「異変」を見つけ、対応方法をアドバイスいたします。(24時間365日リアルタイムでの監視&ログ解析)

「Firewall24+」では、リアルタイムでログ解析を行い、「異変」が発生した際に即座に対処方法などのアドバイスも含めて電子メールにて、お客様にご連絡いたします。また詳細は、お客様専用のWEBポータルに掲示。

主に以下のことを早期に発見、セキュリティプロフェッショナルの的確なアドバイスにより対策が可能となります。

#### 社内内部ネットワークで発生しているワーム・ウイルスの検知

社内ネットワークで発生しているワームやコンピュータウイルスを早期に発見し対応することで、ネットワークが使用不能に、また、取引先に迷惑をかけ信用を失ってしまうような事態に陥ることを未然に防止します。

#### 社内内部ネットワークでの不審な通信の検知

ファイル共有ソフトウェアなどの危険なソフトウェア使用を見つけ早期に対応することで、内部からの情報漏洩などを未然に防止します。

#### 外部からの不正侵入による調査活動

内部ネットワークへ仕掛けられたバックドアや外部からの調査行動などを早期に発見し対応することで、情報漏洩などを未然に防止します。

### **今後、発生しそうな「異変」に対する対応へのご支援を行います**

#### **(JSOC独自の豊富なセキュリティ関連情報の提供)**

専用Webサイトと電子メールを通じて膨大なWorld Wideのセキュリティ情報の中から、JSOCオリジナルインフォメーションとして、お客様に有用な情報のみを分かりやすくお届けいたします。

#### JSOCオリジナルの重要なセキュリティ脆弱性情報のご提供 (月1回程度の不定期配信)

JSOC独自の収集情報を中心に、セキュリティ上緊急対策が必要と判断したものについて、JSOC セキュリティアラート「注意喚起」情報として、いち早く配信いたします。

#### 「SNS DB」アラート (週3回程度の不定期配信)

世界中で公開されている各種セキュリティホール情報を、ラック独自の研究機関であるCSL(コンピュータセキュリティ研究所)にて独自編集し、検証情報を加えたセキュリティ脆弱性情報データベース「SNS DB」から、JSOCにて必要な情報を選択して配信を行います。

#### JSOCオリジナルセキュリティコラム「セキュリティ サプリメント」 (週1回の定期配信)

JSOCサービス監視ユーザのセキュリティインシデントランキング、今週の脆弱性情報、世間のセキュリティの話題を取り上げたコラムなどのセキュリティ情報を、JSOCセキュリティアナリストが若干柔らかい視点でとらえたメールマガジンを配信いたします。

#### JSOC Half Security Report (半期に1回の定期配信レポート)

JSOCにおいて半期毎に検知したセキュリティイベントの分析結果、および脅威情報との関連性を分析し、Reportとしてまとめた形で配信いたします。

### **機器の運用管理業務をきめ細やかに実施いたします**

単なる運用管理業務の代行ではなく、ACL(アクセス制御リスト)変更時のご相談、アドバイス、セキュリティチェックなども行います。さらに、障害発生時には保守ベンダーの手配から、サービスの復旧までトータルにサポートいたします。

#### お客様からのファイアウォールのACL変更依頼時の万全なセキュリティチェック

JSOCが、お客様よりACL(アクセス制御リスト)の変更依頼を受けると、まずはじめに、その内容についてお客様の環境において最適なものであるかセキュリティに関するエキスパートが精査いたします。適切であると判断し、はじめに、実際の変更作業が実施されます。

#### 万が一の機器の障害時にも、短時間での復旧が可能

機器の稼働監視において異常を発見し障害と判断した場合、保守サービスまでを一貫して実行することで短時間での回復を実現します。

#### 機器の運用管理状況は、24時間365日いつでも照会可能なお客様専用WEBポータルに表示

機器の日々の稼働状況、運用管理の状況、ACL情報などは常にお客様でも照会可能となるよう専用Webポータルにて掲載いたします。また、サービスプロトコルやIPアドレス別によるアクセス状況などもレポートとして照会して頂くことが可能です。

なお、本サービスでは、Juniper NETWORKS社「Netscreenシリーズ」を対象機器として、サービススタートし、マーケットの動向に応じて対象機器の追加を検討してまいります。

また、今後ラックでは、中規模クラスの顧客を対象としたJSOCサービスのサービスブランドとして、「JSOC24+シリーズ」の展開を、Firewall製品以外にも積極的にこなっていくことを計画しており、近日中にIPS製品を対象としたリーズナブルなプライスの運用管理サービス「IPS24+」の供給を開始する予定です。

### **「Firewall24+」のサービスの概要について**

サービス名称: 「Firewall24+(ファイアウォール トゥエンティフォープラス)」

発売元: 株式会社ラック

サービス提供開始日: 2005年4月1日

サービス対象機器: Juniper Networks社、NetScreen 5シリーズ、25、50、

対象顧客: 中規模企業ユーザ、市町村などの地方公共団体、通信事業者、E-コマースサイト、インターネットVPN  
ネットワーク所有の企業ユーザ 等

販売方式: 同社SNSパートナーによる間接販売を中心に展開

提供価格: OPEN価格

販売目標: 初年度400デバイス(センサー)

### **JSOC(Japan Security Operation Center)<ジェイソック>について**

JSOC は、ラックが運営する情報セキュリティに関するオペレーションセンターです。高度な分析システムや業界屈指の堅牢な設備を誇り、24 時間 365 日運営され、高度な技術者を配置しています。同社のセキュリティサービスの実績は、2000 年の九州沖縄サミットの運用・監視を皮切りに、日本の各分野でのトップ企業などを中心に、最高レベルのセキュリティが要求される顧客にその最高品質のサービスを提供しています。

### **株式会社ラックについて**

株式会社ラックは、いち早くネットワーク社会の到来を予測して1986年9月3日に設立されました。ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、「CSL」(コンピュータセキュリティ研究所)にてセキュリティに関する情報を日々、蓄積・分析・検証を行い、「JSOC」にて顧客システムの24時間365日のセキュリティ監視・分析を行っています。また、先進のセキュリティテクノロジーを、セキュアネットサービス事業とシステムインテグレーション事業が提供するサービスに付加して、官公庁・企業・団体等の顧客にセキュリティソリューションサービスを提供しています。

### **\*商標登録**

LAC、ラック、セキュアネット、JSOC(ジェイソック)、SNS DB は、株式会社ラックの登録商標です。

c) 2005 Little eArth Corporation Co.,Ltd, All Rights Reserved.

本書中のその他の登録商標及び商標はそれぞれその所有者に帰属します。

### **本件に関する報道関係お問合せ**

株式会社ラック

SNS営業本部 マーケティング部

橋本 大樹

TEL: 03-5537-2610 FAX: 03 - 5537-2619

E-Mail: mktpr@lac.co.jp

URL: <http://www.lac.co.jp/>

## 参考資料



提供サービス詳細内容:

セキュリティ監視サービス

・セキュリティ監視項目

お客様ネットワーク内部でのワーム感染      お客様ネットワーク内部からの不審な通信  
ポートスキャン / サービススキャン      外部からの異常な通信(急激な通信量の増加)

・お客様へのアドバイス

セキュリティ・インシデントに対応方法については、お客様専用Webポータルにて照会可能。

・ログ保存

JSOCのシステムにて解析されたログは上限を3Gbyteとして保存。

サービス提供対象デバイスから集められたログは専用Webポータルからダウンロード可能。

・レポート提供

日次、月次でセキュリティ・インシデント発生状況をお客様専用Webポータル上で参照可能。

月次で、PDFファイルのレポートをお客様専用Webポータルからダウンロード可能。

・Q&A

セキュリティ・インシデントに関する問い合わせを専用Webポータル上のチケットシステムに受付。

運用管理代行サービス

・稼働監視

顧客に設置されたファイアウォール、ファイアウォールI/Fの死活監視

・メンテナンス

設定・経路情報・ACL(アクセス制御リスト)変更・ソフトウェアアップデート

ファイアウォールコンフィグバックアップ

・リソースグラフ

CPU使用率、メモリ使用率、セッション数などをお客様専用WEBポータル上で提供

・レポート提供

1.時間帯別帯域数 2.時間帯別アクセス数(IP / プロトコル) 3.接続許可数(IP / プロトコル) 上位100件

4.接続拒否数(IP / プロトコル) 上位100件 5.発信元・宛先IPアドレス別接続数 上位100件

ログ統計レポートは日次、月次で専用Webポータルから参照可能。

月次レポートはPDFファイルとして、専用Webポータルからダウンロード可能。

・障害時の製品保守

24時間365日サービス提供対象デバイスの製品障害時の保守作業を製品保守会社と連携して行います。

・Q&A

運用管理に関する問い合わせをお客様専用Webポータル上のチケットシステムにて受付。